

問1 日本の諸地域のうち、香川県の高松市などに代表される瀬戸内地域の気候において、年間を通じて降水量が少なくなる主な要因は何ですか。

(2016年 群馬県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 南側の四国山地が台風の接近を完全に防ぎ、夏から秋にかけての降水がほとんど見られないため | 2. 標高の高い中国山地と四国山地に挟まれた盆地状の地形で、常に上昇気流が発生して雲が消滅するため | 3. 北側の中国山地と南側の四国山地が、湿った季節風を遮る壁のような役割を果たしているため | 4. 北側の中国山地から吹き下ろす冷たい風が、冬の間に大量の雪を降らせて空気中の水分を奪うため |
|--|---|---|---|

問2 ある統計資料によると、特定の農産物の国内生産量において、香川県が96.5%という圧倒的な割合を占めています。香川県（特に小豆島など）でこの農産物の栽培が盛んになった理由として、最も適切な説明を選択してください。

(2016年 東京都公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|
| 1. 地中海沿岸の気候に似て、年間を通じて温暖で降水量が少ないため | 2. 東南アジアの気候に似て、高温多湿で年間降水量が非常に多いため | 3. 中央アメリカの高原地帯に似て、火山灰土壌で年中冷涼なため | 4. 北欧の気候に似て、冷涼で夏場の日照時間が極めて長いため |
|-----------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|

問3 日本の諸地域の降水量に関する統計において、中国地方の日本海側に位置する鳥取市や、四国地方の太平洋側に位置する高知市と比較したとき、瀬戸内海に位置する小豆島の降水量の特徴を説明したものとして正しいものはどれですか。

(2022年 奈良県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 周囲を山地に囲まれた地形で季節風の影響を受けにくい、他の2地点に比べて年間降水量が大幅に少ない。 | 2. 梅雨や秋雨の影響を強く受けるため、年間降水量は他の2地点と同程度の約2000mm以上に達する。 | 3. 冬の季節風が中国山地を越えて吹き込むため、鳥取市と同様に冬の時期の降水量が最も多くなる。 | 4. 台風の通り道となる地理的条件から、高知市と同様に夏から秋にかけての降水量が非常に多い。 |
|---|--|---|--|

問4 西日本の地図において、中国地方の日本海側に面している県のうち、東側に位置する鳥取県のすぐ西側に隣接している県はどこですか。

(2019年 北海道公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 島根県 | 2. 広島県 | 3. 山口県 | 4. 岡山県 |
|--------|--------|--------|--------|

問5 山口県が属する瀬戸内工業地域において、化学工業をはじめとする重化学工業が発達した背景として、地理的条件をふまえた説明として最も適切なものはどれですか。

(2019年 三重県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 京阪神・中京・関東の三大都市圏のちょうど中心に位置し、高速道路網を利用した部品の組み立てや加工を行う内陸工業が発達したため。 | 2. 内陸部の険しい地形を利用した水力発電によって、安価で大量の電力を得ることが可能になり、アルミニウム工業が発達したため。 | 3. 広大な平野を活用した大規模な機械化農業との兼業が容易であり、農閑期の労働力を活用した繊維工業から発展したため。 | 4. 波が穏やかな瀬戸内海の沿岸部に埋め立て、大型船による原料の輸入や製品の輸送に便利なコンビナートが建設されたため。 |
|---|--|--|---|

問6 瀬戸内海沿岸の地域では、北側の中国山地と南側の四国山地によって季節風がさえぎられる影響で、年間を通して降水量が少ないという特徴があります。このような気候条件のもと、農作物を育てるための水を確保する目的で、古くからこの地域で数多く作られてきた施設は何と呼ばれますか。

(2020年 岩手県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|--------|-------|--------|
| 1. 遊水池 | 2. ため池 | 3. 輪中 | 4. 干拓地 |
|--------|--------|-------|--------|

問7 中国地方の内陸部で発生している「過疎」の問題について、人口減少を引き起こしている背景とその地形的な要因を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。

(2017年 富山県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 広大な平野部で機械化農業が進んだ結果、余剰となった労働力が都市へ移動している。 | 2. 大規模な台地が形成されているため、水源の確保が難しく農業が衰退している。 | 3. 沿岸部の埋め立て地において地盤沈下が発生し、住民が内陸部へ避難している。 | 4. 山地が多く平地が少ないため、生活の利便性が低く若者が都市部へ流出している。 |
|--|---|---|--|

問8 四国地方の各県の産業を比較した際、徳島県にみられる特徴的な状況について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。

(2021年 鹿児島県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 製造業の就業者割合が全国平均より高く、化学工業などの工業が地域経済を支えている。 | 2. 第一次産業である農林水産業に従事する人の割合が、他県を圧倒して最も高い。 | 3. 観光業への特化が進んでいるため、宿泊・飲食サービス業の割合が他の産業より極端に高い。 | 4. 県内全域で商業のみが発達しており、製造業に従事する人の割合は極めて低い。 |
|---|---|---|---|

問9 愛知県、大阪府、広島県、高知県の4つの県の人口構成を比較したとき、60代から70代の層が厚く、15歳未満の若年層が極めて少ない「つぼ型」の人口ピラミッドを示す県として最も適切なものはどれですか。

(2019年 茨城県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 高知県 | 2. 愛知県 | 3. 広島県 | 4. 大阪府 |
|--------|--------|--------|--------|

問10 1988年の瀬戸大橋の開通は、香川県を訪れる観光客の交通手段に大きな変化をもたらしました。当時の統計資料において、開通の時期を境に観光客数が急増し、年間約700万人が利用する最も主要な手段となった交通機関と、反対に利用者が急減した交通機関の組み合わせとして適切なものはどれですか。

(2017年 富山県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------------|-----------|---------------|-----------|
| 1. 自動車と鉄道（JR） | 2. 航空機と船舶 | 3. 鉄道（JR）と航空機 | 4. 自動車と船舶 |
|---------------|-----------|---------------|-----------|

問11 四国地方の高知県では、黒潮（日本海流）の影響による温暖な気候を利用して、ピーマンやなすなどの野菜を、他の地域よりも早い時期に育てて出荷する栽培方法が盛んに行われています。このような栽培方法を何といいますか。

(2024年 鹿児島県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|---------|-----------|---------|
| 1. 抑制栽培 | 2. 近郊農業 | 3. 施設園芸農業 | 4. 促成栽培 |
|---------|---------|-----------|---------|

問12 鳥取県北部に位置する砂丘地帯では、砂地が乾燥しやすく水持ちが悪いという自然条件を克服するため、ある仕組みを導入して農業を行っています。この地域で梨などの果樹栽培やラッキョウの栽培を可能にするために整備された設備と、その仕組みの組み合わせとして正しいものはどれですか。

(2018年 東京都公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 温田を乾田化するために、地下に大規模な排水路を張り巡らせる仕組み | 2. 灌漑（かんがい）設備を整備し、スプリンクラーを用いて散水する仕組み | 3. 客土（きゃくど）によって土質を改善し、大規模な棚田を造成する仕組み | 4. 温室（ビニールハウス）を建設し、暖房設備で温度を一定に保つ仕組み |
|-------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------------|

問13 中国・四国地方を地形や気候の特色に基づいて区分した際、日本海側に位置する地域と、本州と四国の間に広がる内海に面した地域をそれぞれ何と呼びますか。適切な組み合わせを選びなさい。

(2022年 山形県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------|----------|----------|-----------|
| 1. 瀬戸内と中央高地 | 2. 山陰と北陸 | 3. 山陽と東海 | 4. 山陰と瀬戸内 |
|-------------|----------|----------|-----------|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 北側の中国山地と南側の四国山地が、湿った季節風を遮る壁のような役割を果たしているため	瀬戸内地域は北を中国山地、南を四国山地という険しい山地に挟まれています。夏は太平洋側から吹く湿った季節風が四国山地によって、冬は日本海側から吹く湿った季節風が中国山地によってそれぞれ遮られます。湿った空気は山を越える際に雨や雪を降らせるため、それらの山を越えて瀬戸内側に吹き込む風は乾燥した状態になり、結果として年間降水量が少なくなります。
問2	答え 1 地中海沿岸の気候に似て、年間を通じて温暖で降水量が少ないため	オリーブの栽培には、地中海沿岸に見られるような「乾燥した夏」と「温暖な冬」という条件が重要です。香川県を含む瀬戸内海沿岸は、季節風が山地に遮られるため年間を通じて降水量が少なく、日照時間が長いという特徴があり、オリーブの生育環境として日本国内で最も適していました。
問3	答え 1 周囲を山地に囲まれた地形で季節風の影響を受けにくい、他の2地点に比べて年間降水量が大幅に少ない。	瀬戸内地方にある小豆島は、年間降水量が約1000mm程度と、日本の平均的な降水量と比べても非常に少ないのが特徴である。これは、北の中国山地と南の四国山地が障壁となり、雨をもたらす季節風を遮るためである。日本海側の鳥取市は冬の降水、太平洋側の高知市は夏から秋にかけての降水が多く、年間降水量は小豆島よりもはるかに多くなる。
問4	答え 1 島根県	中国地方の日本海側には東から鳥取県、島根県の順に県が並んでいます。鳥取県と混同されやすいですが、西側に位置するのが島根県であることを地図上の位置関係から把握しておくことが重要です。
問5	答え 4 波が穏やかな瀬戸内海の沿岸部を埋め立て、大型船による原料の輸入や製品の輸送に便利なコンビナートが建設されたため。	瀬戸内海沿岸は、遠浅の海が広がっていたため埋め立てが容易であり、さらに波が穏やかで水深を確保しやすかったことから、大型船舶が接岸できる良港に恵まれていました。この立地条件を活かして、海外からの石油などの資源を輸入し、精製・加工を行う石油化学コンビナートや製鉄所が集中して建設されました。
問6	答え 2 ため池	瀬戸内の地域は、夏は四国山地、冬は中国山地が湿った空気を遮るため、雨が非常に少ない地域です。大きな河川も限られているため、稲作などに必要な農業用水を確保するために雨水を貯めておく「ため池」が発達しました。特に香川県の讃岐平野などには、現在も数多くの池が点在しています。
問7	答え 4 山地が多く平地が少ないため、生活の利便性が低く若者が都市部へ流出している。	中国地方は中央部を中国山地が貫いており、内陸部の多くが山地で占められています。山間部では平地が少なく、大規模な産業の育成や交通網の発展が制約されるため、進学や就職を機に利便性の高い瀬戸内沿岸の都市部へ人口が移動する傾向があります。これが長期間続くことで、地域の維持が困難になる過疎化が深刻な社会課題となっています。
問8	答え 1 製造業の就業者割合が全国平均より高く、化学工業などの工業が地域経済を支えている。	徳島県は伝統的な藍染めや製菓業の基盤から発展した化学工業のほか、近年ではLEDなどの先端技術に関連した製造業も盛んです。そのため、四国地方の中でも製造業の就業者割合が高く、第2次産業が県の産業構造において重要な役割を果たしている点が、試験でも頻出のポイントとなります。
問9	答え 1 高知県	高知県は、大都市圏である愛知県や大阪府、地方中心都市を持つ広島県と比較して、少子高齢化が顕著に進んでいます。若年層が仕事や教育を求めて県外へ流出する一方で、65歳以上の高齢者の割合が高まるため、人口ピラミッドは底が狭く、中高年層の幅が広い「つぼ型」に近い形状となります。
問10	答え 4 自動車と船舶	1988年に瀬戸大橋が開通したことで、本州と四国が陸路で結ばれました。これにより、それまで主流だったフェリーなどの船舶を利用する観光客が激減する一方で、自家用車や観光バスといった自動車を利用する観光客が急増しました。この交通手段の変化は、移動時間の短縮や利便性の向上という背景に基づいています。
問11	答え 4 促成栽培	高知県は冬でも温暖な気候に恵まれているため、ビニールハウスなどの施設を利用して作物の成長を早める工夫をしています。これにより、他の産地の出荷が少ない冬から春にかけて市場に供給することが可能となり、高い収益を得る仕組みとなっています。これに対し、冷涼な気候を利用して出荷時期を遅らせる方法は抑制栽培と呼ばれます。
問12	答え 2 灌漑（かんがい）設備を整備し、スプリンクラーを用いて散水する仕組み	砂丘地帯は水が地中に浸透しやすく、植物の成長に必要な水分を保持しにくいという課題があります。この問題を解決するために、大規模な灌漑設備を整え、スプリンクラーで効率的に水を供給する技術が導入されました。これにより、乾燥に強いラッキョウだけでなく、梨などの果樹栽培も盛んに行われるようになりました。
問13	答え 4 山陰と瀬戸内	中国・四国地方は、日本海側の「山陰」、瀬戸内海に面した「瀬戸内」、太平洋側の「南四国」の3つの地域に区分されるのが一般的です。これらは地形的な障壁となる山地の存在や、それに伴う気候の大きな違いに基づいた区分です。